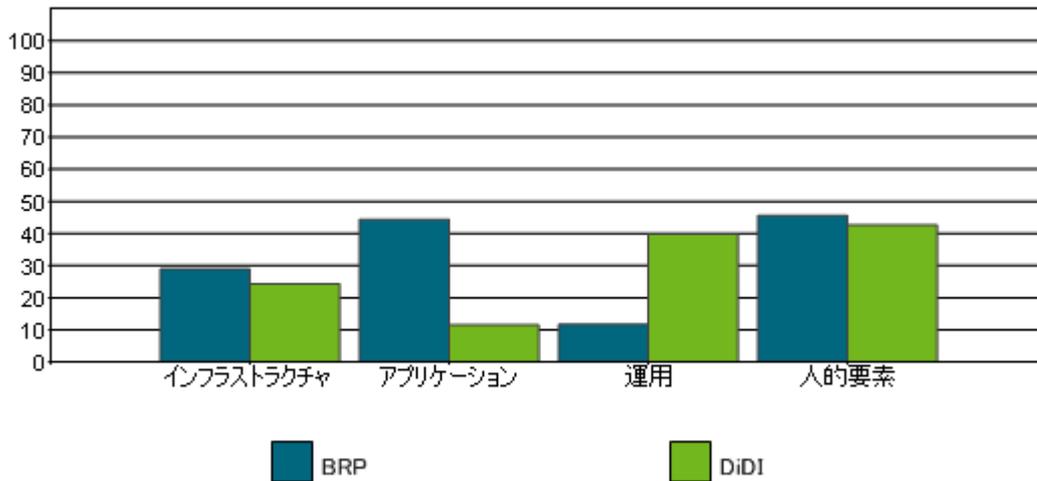


グラフの解釈

BRP 対 DiDI

リスク対防御の分布



- BRP の点数は 0 ~ 100 点で、点数が高いほどその AoA に大きなビジネスリスクが潜在していることを示しています。ビジネスにはある程度のリスクが必ずついて回るため、この採点が 0 点になることはありません。また、直接的なリスク低減戦略を持ち得ないビジネスが存在することも理解してください。
- DiDI の点数も 0 ~ 100 点です。点数が高いほど、DiD 戦略によって、その AoA に多大なセキュリティ対策がとられていることを示します。DiDI の点数は環境の防御に使用されている全体的な戦略を反映したものであって、環境全体のセキュリティの有効性やセキュリティ維持に費やしたリソースを反映したものではありません。
- 直感的には、BRP の点数が低くて DiDI が高いほうが結果として優れているように感じられるかもしれませんが、一概にそうとも限りません。その理由は、すべてのセキュリティ要素を、この自己アセスメントの対象範囲として考慮することは不可能だからです。BRP の点数と DiDI の点数が大きく乖離した AoA が存在する場合は、その AoA について詳細に検証する必要があることを示しています。結果の分析では、それぞれの AoA で、BRP と DiDI の相関関係を考察してください。環境が安定していれば、すべての AoA で、相対的に均一な点数が得られると考えられます。DiDI の点数が AoA 全体で均一でない場合は、採用しているセキュリティ戦略が単一のリスク低減手段に依存していることを強く示唆しています。人的要素、プロセス、技術のすべてでバランスが取れたセキュリティ戦略を採用しない限り、環境は攻撃に対してより脆弱になると考えられます。